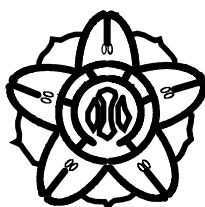


**令和 6 年度  
全国学力・学習状況調査  
学校の調査結果**



**令和 6 年 12 月**

**海老名市立門沢橋小学校**

令和6年度

# 全国学力・学習状況調査について

## 調査の目的

- (1)義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2)学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3)そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 調査の対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

## 調査内容

### (1)教科に関する調査(国語、算数)

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入する。

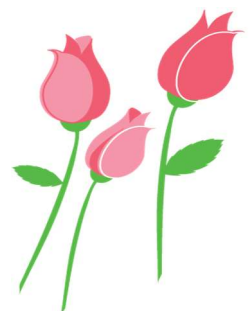
### (2)生活習慣や学習環境等に関する質問調査

| 児童生徒に対する調査                   | 学校に対する調査                           |
|------------------------------|------------------------------------|
| 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 | 指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 |

## 調査実施日

令和6年4月18日(木)

※児童生徒質問調査について、児童生徒が活用するICT端末等を用いたオンライン方式により実施



# 小学校 国語

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討し、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる。
- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にし、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。
- ・登場人物の相互関係や心情を、描写を基にして捉え、人物像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることや、読書が自分の考えを広げることに関わりと気付くことができるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的にできている点

- 資料を活用するなど、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができています。
- 目的や意図に応じて、事実と感想、意見等を区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができています。
- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことができています。

### ◆課題のある点

- 言葉を活用する場面に応じて、話し言葉と書き言葉との違いを理解することに課題があります。
- 主語と述語の関係の正確な理解に課題があります。
- 初めて取り組む説明文等の読解に時間を要するため、時間内にすべての問いに答えることに課題があります。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 学習した言葉を書いたり使ったりしながら、実際に文章や会話の中で活用する機会を増やすことにより、言語活用能力のさらなる向上を目指していきます。
- 国語科の他にも、各教科等において、さまざまな文章を読む機会をより多く設けることにより、文章の内容を正しく理解する力を身に付けられるよう指導していきます。

# 小学校 算数

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・示された場面を解釈し、数量の関係を捉え、式に表すことができるかどうかをみる。
- ・問題場面の数量の関係に着目し、計算の仕方や計算の結果について考察できるかどうかをみる。
- ・立体図形について、図形を構成する要素やそれらの位置関係に着目し、図形の構成の仕方や図形の性質について考察できるかどうかをみる。
- ・日常生活の問題を解決するために、示された場面を解釈し、異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係について考察できるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的できている点

- グラフの特徴を理解し、グラフに示されている値を適切に読み取ることができています。
- 体積の求め方を理解し、その考え方をもとにして他の図形との関係を捉え、式に表すことができています。
- 数量の関係を、□を用いた式に表すことができています。

### ◆課題のある点

- グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述することに課題があります。
- 立体の底面や側面に着目し、面の数とその理由を言葉と数を用いて記述することに課題があります。
- 問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことに課題があります。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 資料に明記されている値を読み取ることは比較的できていますが、値が示している内容同士を結び付けて表現することに課題があるため、教師の問い返しの充実を図ることや言葉を用いた説明の機会を多く設けることで、表現する経験を積み重ねられるようにしていきます。
- 新単元の開始前に、関連する既習内容を振り返ることができるような時間を設定します。また、デジタルドリルを活用した自主学習や、デジタルでの課題解決など、気軽に楽しみながら復習することができるようしていきます。

# 児童質問紙

## 学習について

### ◆本校のよかったところ

- 「国語、算数、英語の勉強が大切です」と回答している児童が全国平均より上回っており、総じて、学習することは大切だと感じている児童が多いことがわかります。
- 道徳や国語での話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりしようとする意識が高いことがわかります。
- 学校生活の中で ICT を活用する場面が多いことから、ICT への意識の高さが感じられます。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 今回の問題に対して、解答時間が足りなかったと回答する児童の割合が、全国平均より上回っており、読解力や判断力の向上が求められます。
- 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していると感じている児童の割合が全国平均よりも下回っていることから、自分の考えはもっているものの、それを上手に表現することに苦手意識をもっている児童がいることがわかります。

## 生活について

### ◆本校のよかったところ

- 「学校に行くのは楽しい」と回答している児童の割合が、全国平均に比べて約 20 ポイント上回っています。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と回答している児童が多く、他者を尊重しようとする意識していることがわかります。
- 「人が困っているときには進んで助けている」と回答している児童が多く、互いに助け合いながら生活しようとする意識が高いことがわかります。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 「早寝早起き」ができている一方で、「朝食を毎日食べている」と回答している児童の割合が、全国平均と比べて約 10 ポイント下回っています。

## 今後の具体的な取組について

- 困っている人を助けたいという思いや、友達と協力したいという思いが伝わってきます。今後も、グループ学習や、クラスの中での係や当番活動などを通して、児童同士が協力する大切さを感じたり、喜びを味わったりすることができるようにします。
- 自己肯定感を高めるために、各教科等だけではなく、さまざまな教育活動を通して、一人ひとりの良さを認めていきます。

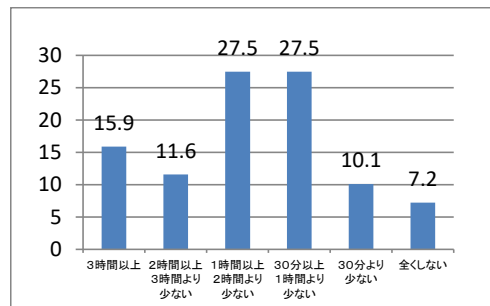
# ご家庭で取り組んでいただきたいこと

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい4つの項目」をまとめました。ぜひ、取り組んでみてください。グラフ(%)は本校の児童質問紙の結果です。

1

## 家庭学習の習慣を身に付けましょう

家庭学習は毎日続けることで習慣化されます。お子さんに合った学習時間を設定していきましょう。

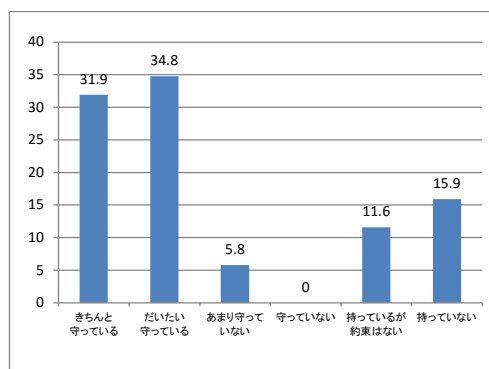


学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか

2

## デジタル端末の使い方について、定期的に話し合ひましょう。

家庭で使い方やルールについて話し合ひましょう。時々、約束を守れているか振り返り、見直ししながら、お子さんが安全に使用できるよう見守っていきましょう。

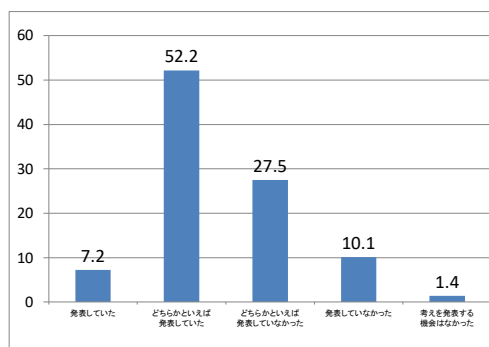


携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

3

## お子さんとの団らんの時間を取り、会話の機会を設けましょう。

会話を通して、自分の考えを整理しながら話す経験を積むことで、お子さんが「もっと伝えたい」という意欲を高められると思います。

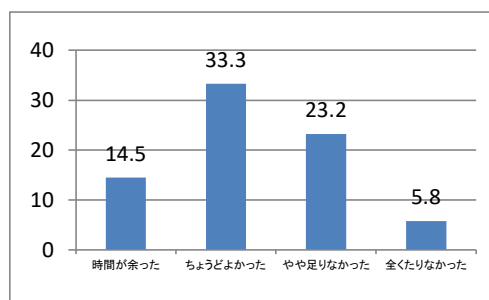


自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

4

## 家庭でも読書の時間を設けましょう。

読書を継続的に行うことで、学力の基礎となる読解力を身に付けることができます。



解答時間は十分でしたか(国語)



## 文部科学省における学習指導の改善・充実に向けての主な取組

### 1. 調査結果を活用した追加分析等

- 令和6年度までの調査の結果を活用した追加分析
- 個票データ等の貸与

### 2. 学習指導要領の着実な実施

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 授業改善に資する情報提供等(国立教育政策研究所)

### 3. 児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組の推進

- 道徳教育や特別活動、体験活動、生徒指導など学校教育活動全体を通じて児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組を推進

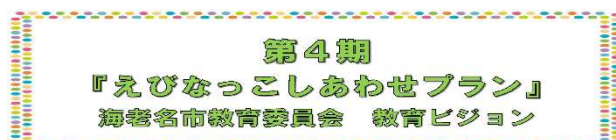
### 4. GIGA スクール構想の更なる取組の推進

- 自治体・学校への伴奏支援の取組
- 学校の ICT 環境整備の推進
- 校務 DX の推進
- 学校の ICT 環境を活用した取組

### 5. 教師を取り巻く環境整備

- 学校の指導・運営体制の充実
- 教師の育成支援の一体的推進
- 教職員定数の改善や業務支援スタッフの充実に係る支援
- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組の推進

## 海老名市における学習指導の改善・充実に向けての主な取組



キーワードは「**包摂性**」  
誰ひとり取り残さない教育  
実現をめざします



### ①授業改善の実践 ②教育支援体制の充実 ③みんなで取り組む学校づくりの推進

#### ＜①授業改善の実践＞

- 「主体的・対話的で深い学び」を追求し、授業改善を継続します
- こどもたちが主体的に学習に取り組むために、よりよい学習計画の在り方についての研究に取り組みます
- 「協働的な学び」の実践を重点として、授業改善の研究に取り組むとともに、「個別最適な学び」の実践も積み重ねます
- 教職員が主体的に学ぶ研修の場の充実を図ります。

【市の結果についての問い合わせ先】  
海老名市教育委員会教育支援課 指導係  
電話 046-235-4919